

○発行日：平成22年8月25日(水)
○発行：東京都合気道連盟
〒162-0056
東京都新宿区若松町17番18号
(財)合気会内
電話：03-6457-3315
FAX：03-6457-3317
発行人：尾崎 响
編集責任者：福島 清三郎

合気道

道主植芝守央

東京都合気道連盟広報



ご挨拶



東京都合気道連盟

理事長

尾崎 响しゅう

四月十七日(土)に開催された第二十六回評議員会において、再び理事長に選任されました。三期目に入ります。微力ではありますが皆様の御支援、御協力をいただき、合気道発展のために努力する決意であります。

開祖・植芝盛平翁によって創始された合気道は、二代道主・植芝吉祥丸先生によって体系化され組織化されました。そして道統は植芝守央道主に継承され、新しい時代を迎えております。

現在、合気道は世界九十五ヶ国、百五十万人の会員を数えるまでに普及、発展しました。合気道がここまで広まったのは、合気道が「心の武道」として世界に支持されている証であります。

私共は開祖、二代道主、現道主の御心を鏡とし、正しい合気道の普及と発展のために努力しなければなりません。

特に東京都合気道連盟は(財)合気会のお膝元にあると同時に、全日

本合気道連の中にあつては常に中心的存在でなければなりません。それだけに東京都合気道連盟に寄せられる期待は大きいと同時に、その責任は誠に重いものがあります。今期の目標を次の五点としました。

- 一、加盟団体の更なる拡充
- 二、中学校武道必修化に向けての対応
- 三、指導者の指導、育成
- 四、日本武道館主催事業への積極的参加
- 五、青少年の健全育成

東京都合気道連盟はこの四年間で三十六の道場、団体が新しく加盟し、現在、百五団体となりました。今期中には百三十団体を数える大所帯となります。新しい執行部には若い力が加わりました。皆様の信頼に応えられるよう努力してまいります。

どうぞ宜しくお願い申し上げます。

新役員紹介



理事
石原 忠男
調布市合気道連盟
会長

理事三期目 新たな気
持ちで理事の任務遂行
を積極的に取り組んで
行きたいと思えます。



理事
小林 正明
江東区合気会
会長

都連の加盟団体が漸実
に増えてきており、大変
喜ばしいことです。
今期も引き続き少しで
もお役に立てればと思っ
ております。



副理事長
菅原 繁
本部道場指導部
師範

東京都合気道連盟の更
なる充実の為、頑張っ
てまいります。
(財)合気会、連盟各団体
及び対外的な部門を担
当します。



副理事長
福島 清二郎
東京武道館
合気道研修会
会長

東京都合気道連盟の発
展に貢献出来れば幸い
です。広域、広域合同稽
古部門を担当します。



副理事長
酒井 光雄
荒川合気会
会長

東京都合気道連盟の発
展の為に頑張りたいと
思えます。演武大会指導
者講習会部門を担当し
ます。



理事長
尾崎 响
大田区合気道連盟
会長

私達は名譽職ではあり
ません。合気道の普及と
発展を願う実働部隊で
す。新執行部は「いつも
明るく元気に」事業に取
り組んでまいります。



理事
美濃部 智子
水元支部道場
事務局長

東京都合気道連盟の
益々の発展のため、微力
ながら精一杯努めさせて
いただきます。



理事
渡辺 隆志
渋谷区合気道同好会
会長

東京都合気道連盟の発
展の為、微力ながら頑張
つていきたいと思いま
す。よろしくお願ひ申し
上げます。



理事
藤城 清次郎
江戸川区合気道連盟
理事長

二期目を務めさせてい
ただきます。都連の皆さ
んと一緒に、合気の輪
(和)を更に大きく背
てる一助になりたいと思
います。



理事
糸田 寛人
中央区合気道連盟
会長

昭和六年天草生まれ。合
気道のお陰で今が旬。稽
古が楽しい、合気道大好
き人間。お陰で総て現
役、チヨイ恵だけども。根
は真面目、頑張ります。



理事
大田 勤
新小岩合気会
会長

連盟の活動を通じ、合気
道の普及・発展のための
手助けが出来ればと思
います。皆様のご協力が
必要です。宜しくお願ひ
申し上げます。



理事
赤坂 圭司
港区合気会
代表

理事再任を受け身の引
きしまる思っています。東京
都合気道連盟が益々発
展する様、尾崎理事長の
もと頑張ります。宜しく
お願ひします。



監事
木下 悦子
環七合気道クラブ
代表

東京都合気道連盟の更
なる発展充実のために、
微力ながら努力精進す
る所存でございますの
で、よろしくお願ひ申し
上げます。



監事
中村 文子
祖師合気会
会長

東京都合気道連盟の
益々の発展を願って、皆
さまと共に協力して参
りたいと思えます。



理事
桂田 英路
本部道場指導部
指導員

今期より理事の仕事
をさせていただきます。
皆様のお役に立てるよ
うに少しづつやっていき
ますので、宜しくお願ひ
致します。



理事
森 智洋
本部道場指導部
師範

連盟の業務が滞りなく
進むよう、より一層の改
善をしていきたいと思
います。



理事
田端 泰
香清寺合気道
仙流学舎
事務局長

今期理事に就任しまし
た。合気道を通じて青少
年の健全育成に取り組
んでまいります。
よろしくお願ひ申し上
げます。



生涯スポーツ功学者表彰

荒川合気会 会長 酒井 光雄

この度、東京都体育協会より「生涯スポーツ功学者」の大変名誉ある賞をいただきました。ご推薦いただいた財団法人合気会及び東京都合気道連盟理事長はじめ皆様
に心より感謝を申し上げます。

私が合気道に出会ったのは、十五歳の時



です。私の師であります佐藤益弘荒川合気会会主に勧められて始めました。以来四十七年間夢中で稽古を続けてきました。こうして合気道を続けてこられたのも佐藤師範お陰であります。平成十二年には自宅に四十畳の道場を造り、夫婦二人三脚で楽しく地域に根ざした合気道を目指して頑張っています。開祖、二代道主植芝吉祥丸先生、そして現道主植芝守央先生と三代にわたり御指導していただくことに感謝の気持ちで一杯です。

現在、東京都合気道連盟理事長のもと役員の一員として、諸事業に取り組んでいます。やりがいのある仕事で充実しています。

大勢の方と出会い、沢山のご縁で今の私があります。そのご縁を大事に、この合気道のすばらしさを微力ではありますが伝えて行こうと思います。これからもよろしくお願ひ申し上げます。

生涯スポーツ優良団体表彰

葛飾区合気道連盟 会長 大田 勤

私共、葛飾区合気道連盟は、この度東京都体育協会より「生涯スポーツ優良団体」という名誉ある賞をいただきました。生涯現役である合気道にとって、この賞はふさわしく、大変感激しております。

ご推薦いただきました財団法人合気会本部道場、東京都合気道連盟の皆様により感謝申し上げます。

当連盟は昭和四十三年に清野裕三師範（現千葉県合気道連盟会長）により設立されました。以来四十年にわたり葛飾区内の合気道の普及と発展のため活動を続けて参りました。現在、葛飾合気会、水元支部道場、新小岩合気会の三道場が葛飾区合気道連盟に加盟しており、それぞれに少年部一般部を持ち、地域の道場として地元の青少年育成・生涯スポーツ振興に努めております。

この表彰を受けさらに活動内容の充実を計り努力を続けていきたいと思っております。

今後とも皆様方の二層のご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます、お礼の言葉とさせていただきます。

ありがとうございました。



東京都地域社会 東京武道館で2日間

合気道指導者研修会

172名
が参加



平成二十一年度東京都（足立区）地域社会合気道指導者研修会は二月十三日（土）、十四日（日）の両日、関昭二本部道場指導部師範、金沢威本道場指導部師範、尾崎响東京都合気道連盟理事長が講師となり行われた。参加人数は百七十二名。



三藤芳生(財)日本武道館
理事・事務局長

十三日は十時より開会式が行われ、主催者挨拶で三藤芳生（財）日本武道館理事・事務局長は「最近、合気道人口が増えていると聞きます。うれしい限りです。本日は東京都の指導者百七十二名に参加していただきました。充実した研修会にしてください」と挨拶。続いて長達矢東京武道館館長が「指導者の講習会でこれだけ集まるのはそういいないと思います。実りある二日間にして下さい。」と述べ講習会に移った。

十時十五分より金沢師範による「体捌き

と基本技」の講習が行われた。金沢師範は入身、転換の体捌きを一教、入身投げ、小手返しを通して示した。

十三時半より関師範による「基本技の錬成」の講習が行われた。関師範は正面、横面打ちからの捌きからの崩し、姿勢を説明した。

十四日は十時より開祖のドキュメンタリ「合気道の王座」が放映された後、尾崎响東京都合気道連盟理事長による「合気道の歴史と理念」の講義が行われた。受講者は興味深く聞いていた。

十三時より金沢師範が各種足捌きを稽古した後、正面打ちで入身投げ、小手返しを指導した。

十四時十五分より関師範の講習が行われ、横面打ちの打ち方、受け身の姿勢を中心に説明が行われた。

その後閉会式が行われ、長達矢東京武道館館長により修了証が手渡された。

最後に関師範が「今日まで合気道は順調に普及して来ました。これからも普及していくかどうかは指導者次第だと思います。指導者は真剣に稽古しなければなりません」との講評で研修会は締めくくられた。

平成二十二年 東京都合気道錬成大会

平成二十二年東京都合気道錬成大会は、六月二十六日(土)東京武道館第二武道場に横田愛明本部道場指導部師範をお招きして行われた。当日の参加者は二百六名に達し、広い武道場も狭く感じるほどであった。

錬成大会は、午後三時、尾崎响東京都合気道連盟理事長が挨拶。横田師範による講習は、まず受け身から膝行、そして転換とそれぞれのポイントを説明。つづいて相手との気の理合による技への変化、呼吸法から小手返しと、常に相手との状況に対応できる体勢で技を出して行くこと等、正面打ち、横面打ち、座技も自分から間合いを取っていくことの重要性を強調された。

最後に「技は二方的に見ないで、あらゆる角度から見ると技の本質が見えてくる。その点をよく研究されるように」と説明され四時半に終了した。

懇親会は、神田三ツ橋の日本教育会館で行われた。八十名を超える参加者が、二時間に渡り親睦を深めた。



平成二十二年 合気道錬成講習会

平成二十二年度合気道錬成講習会主催：東京武道館、協力：東京都合気道連盟が、七月二十四日(土)東京武道館で行われた。

当日三十六度の暑さの中、七十二名の参加者があった。午前十時から十二時まで国際武道大学准教授合気道部部长立木幸敏氏による「熱中症予防」の講義があり、スポーツ活動中の熱中症対処法等、特に十分な水分補給の重要性を再認識するものであった。

午後二時から三時までは、菅原繁師範による講習が行なわれた。

午後三時過ぎから五時までは、小林幸光師範による講習が行なわれた。

第一武道場は、かなり涼しい冷房が入っていたが、約四時間渡る合気道講習のためか、全員かなりの汗をかき、講習の途中には、水分補給の休憩時間を設けられ、午前中の「熱中症予防」の講義内容を実践する講習会となった。

七月二十七日(水)は午後六時三十分から横田愛明師範の講習が行われた。



全日本合気道連盟理事長に

尾崎 响 (東京都合気道連盟理事長)

続いて、任期満了に伴う役員改選が行われ、新理事長に東京都合気道連盟尾崎响理事長が就任した。

次に尾崎响理事長が議長となり議事を進め、小林理事より平成二十二年事業計画(案)並びに予算(案)が説明された。

前者では、八月二十八日(土)から中国北京市で開催されるコンバットゲーム、十月十七日(日)に愛知県合気道連盟が主管となつて実施される第八回全日本合気道連盟講習会について、議長より説明があり、午後六時半に終了した。



全日本合気道連盟理事会は、五月二十二日(土)午後五時半から六時半まで日本武道館大会議室にて行われた。

まず植芝守央道主から挨拶の後、磯山博理事長が議長となり、議事に入った。はじめに、小林幸光常任理事から「平成二十二年事業報告」並びに「平成二十二年度収支決算報告」が説明され、後者については、市塚勇監事より監査報告があった。

新役員は次の通り(敬称略)

【理事長】尾崎 响

【常任理事】林典夫、宮本鶴蔵

小林幸光

【理事 事】菅沼守人、荒井俊幸

窪田育弘、壬生川堯一

武田義信、船越光雄

市塚勇、堀井悦二

中村克也、藤井幸一

稲垣繁實、嶋本珠行

【監 事】石原克博

【顧問】磯山博

新加盟二団体紹介

合気道れいめい会

会長 荒井 清



この度、東京都合気道連盟に加盟させて頂く事となり、会員一同感謝喜びに堪えません。

れいめい会は調布市合気道連盟で大谷一校師範のもとで稽古していた会員が中心となつて、平成十二年に小田急線千歳船橋地区と京王線千歳烏山地区の二か所で稽古を始めた地域団体です。

毎週、火・土・日の週三回十八時半より二時間、道場の確保に苦勞しながら稽古に励んでおります。

現在三十数名の稽古仲間と基本を大事に、個々の年齢・性別・体力に合う稽古を心がけています。

連盟加盟を機にあらたに気を引き締め、会員一同合気道に精進いたしますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

如水合気道研鑽会

代表 山口 博史



当会は平成十一年の設立で、会員は現在十五名。主に二橋大学合気道部の出身者で構成され、小平市にある道場で活動しています。設立の経緯は大学卒業後も稽古を継続していた仲間が、お互いに切磋琢磨しようとして故有川定輝先生にご指導をお願いしたことにあります。当会の目的は、故有川定輝先生から相伝された合気道を探求し、社会貢献できる学生の育成・指導の支援をすることにあります。また稽古においては、開祖・二代道主・現道主と受け継がれてきた合気道の術理・呼吸の活かし方を研鑽しております。まだまだ未熟ですが、連盟の翼を担えるよう精進する所存です。今後とも宜しくお願い申し上げます。

春清寺合気道仙流学会四十五周年記念



健全育成する。という創設目的をより強くするために、春清寺において学制制度が始まる以前に行っていた寺小屋「仙流学会」にちなみ、名称を「春清寺合気道仙流学会」と変更することになりましたと挨拶。

続いて創設者の一人であり名誉師範である尾崎响先生が道場開設の経緯と、春清寺第三十四世・石坂靖好老師、合気会本部道場大澤喜三郎道主補佐、鈴木格禪駒澤大学仏教学部教授の絶大なる理解と協力によって道場が設立された事を紹介。三鷹市・清原慶子市長、PTA連合会・石井章夫会長からも祝辞をいただきました。

子どもクラスの演武発表、大澤勇人師範の特別講習会の後、春清寺自慢の桜の木の下で祝賀会を兼ねた花見の宴が行われました。

東京都合気道連盟から多くの理事に、また周辺道場の代表者の方々にも出席いただき心から感謝申し上げます。

五十周年に向けて益々合気道の発展のために、会員一同頑張っていこうと誓い合った二日でもありました。有難うございました。

(春清寺合気道仙流学会)

事務局 田端 泰

二〇一〇年三月二十八日(日)三鷹市春清寺阿弥陀堂において、(財)合気会本部道場大澤勇人指導部師範、三鷹市長清原慶子様をお迎えし、春清寺道場四十五周年記念式典が行われました。式典で石坂重剛道場長は「今回の四十五周年を契機に地域における青少年を合気道を通じて

合気道広域合同稽古 平成二十一年度 皆勤者発表

平成二十一年度「合気道広域合同稽古」(主催:東京都(財)東京都スポーツ文化事業団、東京武道館(財)合気会、主管:東京都合気道連盟)は東京武道館(東京・綾瀬)第二武道場において四回開催されました。
皆勤者は左記の十八名の方々でした。

- 上野 洋治 (千代田区合気会)
- 平野 亜希子 (千代田区合気会)
- 大田 勤 (新小岩合気会)
- 酒井 光雄 (荒川合気会)
- 鈴木 泰治 (我孫子合気会)
- 中村 建太 (水元支部土井道場)
- 高橋 三津子 (水元支部土井道場)
- 川村 優子 (合気会本部道場)
- 太田 茂 (合気会本部道場)
- 中島 敬二 (中野区合気道連盟)
- 久松 由美 (合気道北千住道場)
- 白井 成幸 (中央区合気道連盟)
- 田中 耕二 (N T T 東日本合気道部)
- 橘 明子 (文京区合気道連盟)
- 福島 清三郎 (東京武道館合気道研修会)
- 神田 昌邦 (宇宙の会)
- 財津 吉夫 (城東誠和会)
- 竹森 啓祐 (城東誠和会)

(順不同)

編集後記

今年の夏は、特に厳しい暑さとなっております。皆様におかれましては、熱中症に注意され、水分補給を十分にされて日々の稽古に専念されますように。先般の合気道錬成講習会におきまして、「熱中症予防」の講義があり、受講された方には大変有意義であったかと思われまます。

東京都合気道連盟は、これからも数々の錬成大会、合同稽古、講習会を企画し、皆様の技の向上に寄与したいと願っております。

(小林正明記)

平成二十一年度 東京都合気道演武大会

- ★期日 十月二十四日(日)
- ★場所 東京武道館 大武道場
- ★開場 午前十一時
- ★開会 正午
- ★主催 東京都合気道連盟
- ★後援 東京都 東京都体育協会 (財)東京都スポーツ文化事業団 (財)合気会 全日本合気道連盟

ダービー印製品販売元・タオル・本染手拭・名入卸



株式会社 城内

本社 豊島区高松1-10-5
電話:03-3973-0710
FAX:03-3973-0991
電話:03-3959-2071(夜間)

埼玉作業センター

埼玉県入間郡三芳町藤久保1031
電話:049-259-8802
FAX:049-259-8803

喜山倶楽部

宮内庁御用達
ご宴会・同窓会等
パーティー各種

〒101-0003 千代田区一ツ橋2-6-2
日本教育会館内2階・9階
tel 03-3262-7661
fax 03-3262-7663



合気道本部御指定
合気道用品全般
合気道衣 雅

男性専用道衣ズボンも好評発売中
(通信販売も致しております)



(株)岩田商会

本社工場 〒169-0073 新宿区百人町2-2-36
JR山手線新大久保駅下車3分
電話 03-3209-6888 Fax 03-3209-6775
E-mail iwataco@m13.alpha-net.ne.jp
URL >http://www.alpha-net.ne.jp/users2/iwataco/iwatatop.html

合気道衣【よもぎ】 軽量・コンパクト

NEW! 【こぶし】 ソフトな肌ざわり

大好評販売中



合気道用品専門店 ジーベック

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-18
TEL:03-3295-2171 FAX:03-3295-2177

E-mail:nijijima@xebec9.com
合気道 web shop:www.xebec9.jp
武道用品 web shop:www.rakuten.ne.jp/gold/xebec9/
※地下鉄神保町駅より徒歩2分

伊豆奥下田 飲泉・自家源泉かけ流しの宿

観音温泉

大自然の麓で汗を流し、
温泉で疲労回復、
飲泉で体内リフレッシュ!

日帰り温泉 観音プリンシプル
飲泉・自家源泉かけ流し

2010年8月新規オープン

「美と健康」のプリンシプル(原理・原則)と癒しのプリンシプル(本質)を求め、大自然
いっぱいの森林ゾーンに「日帰り温泉 観音プリンシプル」が完成いたしました。

武道館(畳150枚)
床:衝撃吸収仕様
体育館(22m×44m×7m)

フリーダイヤル
0120-01-9994
下田市横川1092-1
TEL:0558-28-1234
FAX:0558-28-1235